

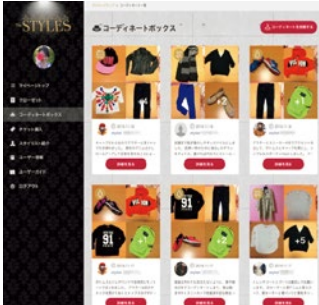


幼少期から続ける少林寺拳法に、トリアスロンと水泳の部活、プログラミングや数学の家庭教師と忙しい日々。「仕事は寝るまでの間にします。個人のSNSの時間がムダと気付いたので、アカウントごと消しました」

起業家甲子園で2位 15歳で会社設立へ

関西学院千里国際中等部(箕面市)3年生の鳥枝樹里亜(じゅりあ)さんが昨年3月、「第6回起業家甲子園」で準優勝にあたる審査員特別賞を受賞した。中学生の出場は初めてで、更に高校や大学、大学院生など11チームのなかから初受賞となった。その3カ月後にはわずか15歳で会社を設立し、事業化も実現させた。

※起業家甲子園…総務省が主催する学生のためのビジネスコンテストで、ICT分野における有望な若手ベンチャービジネスの創出を目指す。地区予選で優秀な成績を収めて出場権を獲得したチームが参加し、ICTを用いた独自のプランを発表する。



「The STYLES」コーディネートボックスの画面。ユーザーは、所有する服や雑貨を撮影してウェブ内の「バーチャルクローゼット」に登録。手持ちのアイテムを管理でき、着る服に迷ったら1チケット(1,000円)で専門家にコーディネートを依頼できる。

『アイデアに価値はない』 受賞に甘んじず事業化へ

鳥枝さんのビジネスプランは、中高年男性をターゲットに、インターネットで服装のコーディネート提案するというもの。中学2年生のときにKGビジネスプランコンテスト(関西学院中高大、提携校などの学生が参加できる)に出場し、中学生部門で優勝、起業家甲子園への出場権を獲得し、準優勝となった。同じ頃、Googleの創業者ラリー・ペイジの『アイデアに価値はない』という言葉に出会い感銘を受け、「動かなければ意味がない」と起業を決意。印鑑登録ができる15歳になるや、自

身の名にちなんで株式会社「Juliat(ジュリアット)」を昨年設立、ウェブサービス「The STYLES」の提供も開始した。

発案は小学生の時

起業に興味を持ったのは、小学4年生の頃に税理士事務所でインターンシップを経験したことがきっかけ。事業計画書に「おもしろそう」と関心を抱いたそう。そして、小学5年生の時に今回のビジネスモデルを思いついた。父親が授業参観に来るというので服装を尋ねると、とてもお洒落とは言えないものだった。違う服装を提案したが聞く耳を持ってもらえず、

「身内だから聞いてくれないんだ、第三者が提案すれば受け入れてくれるかも」とプロによるコーディネートサービスを構想した。

現在通う学校には国際経験のある生徒が多く、海外ボランティアへの参加や、ボランティア団体の立ち上げなど、社会に参画する生徒が多いことも、起業への刺激になった。「学校のなかで“起業”は特別なことじゃなかった」と話す。

一本気な想いと行動力で 世界へと突き進む

どんな小学生だったのか。鳥枝さんの母親は「小学校で生徒会長をしたり、友達のもめごと

を仲裁したり。先生に“引っ張っていくタイプ”と言われたことも」と回顧する。また、やると決めたことには一直線でもある。事業化を決めた際には、自ら服飾専門学校を探して単身で乗り込み、コーディネーターの協力を依頼したという。

現在、ユーザーは1月時点で220名ほどだ。単身男性やTPOに合わせた服装が分からない人のほか、奥さんが旦那さんのために登録するケースもあるという。今後2年で1000名を目指し、アパレルメーカーとの連携や海外進出も視野に入れる。「起業は夢のひとつ。将来は国際公認会計士としてグローバルな活躍ができる人になりたい」と熱い思いを語った。

三宮中央通りに 「パークレット」誕生

神戸市は社会実験として昨年10月、三宮と元町を結ぶ道路、三宮中央通りに「KOBEパークレット」を3カ所設置した。パークレットとは、車道などにウッドデッキを敷き、歩行者の憩いの場として利用できる空間に変化させたもの。サンフランシスコが発祥で世界各国に設置されているが、日本において、車道の一部(停車帯)を利用した設



1月には神戸開港150周年記念イベント「ティーフェスティバル」の会場のひとつとしても使用された。

置は初めての取り組みという。道路空間の活用や新たな賑わいづくりの創出が目的で、主に歩行者の休憩場所として利用されている。飲料や弁当などの持ちこみが可能、喫煙は厳禁だ。

が増えてきているが、合格後の辞退者も多い」という。

2017年度灘中学校入学試験志願者及び合格者数(居住地別)			
	志願者数		合格者数
大阪府(市以外)	96	大阪府(市以外)	41
東京都	88	東京都	29
大阪市	55	大阪市	24
神戸市	54	神戸市	24
神奈川県	49	愛知県	14
京都府	37	京都府	13
愛知県	37	西宮市	13
埼玉県	28	神奈川県	12
西宮市	26	奈良県	11
芦屋市	13	芦屋市	3
計	683	計	242

灘中学校ホームページ資料をもとに作成

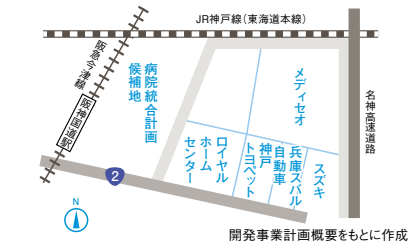
アサヒビール工場跡地 一部建設はじまる

西宮市津門大塚町にあるアサヒビール工場跡地で、一部建設がはじまっている。民間事業用地の国道2号線沿いには、兵庫スバル自動車やスズキなどの自動車販売会社が今年中にショールームをオープンする予定で建設中だ。また、その北側には、医薬品卸会社のメディセオ(東京)が医療用医薬品などを扱う物流センターの稼働を2019年秋頃に予定している。

病院統合計画は いまだ検討段階

西側の西宮市土地開発公社が保有する土地は、依然協議が続けられている。

【アサヒビール工場跡地利用計画】



手前は病院統合の候補地。東側では兵庫スバル自動車やスズキの建設工事が進められている。

河野前市長時代に、市立中央病院や体育館、防災公園などを整備する計画を立てたが、2014年の市長選でそれが争点となり、白紙撤回を主張する今村現市長が当選したことにより計画は中止となった。その後、市は市立中央病院と県立西宮病院を統合させる計画を打ち出し、議会との議論の末、候補地として約55億円で土地を確保した。昨年には両病院の今後のあり方を検討するため、外部の有識者を交えた検討委員会が発足し、3月末までに報告書を県と市に提出する予定。県市はその提言をふまえて最終決定する方針だ。2020年3月末までに統合病院用地とならない場合には、購入金額と同額でその土地を前所有者の不動産会社に売り戻す契約を締結しているという。

サイバー犯罪の被害拡大防止を

【こんな被害が起きています】

- 知らないうちに銀行の残高がゼロに
ネットバンキング利用者の口座から別の口座に勝手にお金を送金してしまう「不正送金」事案。
- ファイルがロックされて開かない
突然、パソコンやスマートフォンがロックや暗号化されて動かなくなり、解除を盾にお金を要求する身代金要求型ウイルス。
- メールや写真が勝手に他人に見られている
IDやパスワードが、偽サイトへの入力誘導や推測により不正アクセスされ、メールや写真をのぞき見られたり、位置情報を確認される。
- 防犯カメラや見守りカメラの映像が流出
職場や自宅で利用する防犯カメラ等のセキュリティの弱さを攻撃され、映像が流出したり、これらの機器を侵入経路にして他のネット接続機器もウイルスに感染し、誤作動や情報流出することも。

【被害に遭わないために】

- ウイルス対策ソフトの導入
ネットバンキングは各金融機関が示す対策を確実に行う。サイト検索によるウイルス感染防止のため専用パソコンの利用がお勧め。
- OSやソフトウェア(アプリ)常に最新の状態で
プログラムの弱い部分を放置すると攻撃者の侵入経路に。確実な更新で最新状態を保ち、大切なデータはネット接続していない場所にバックアップを。
- メールの添付ファイルやリンク先への接続に注意
安易に添付ファイルを開いたり、リンク先に接続しないこと。「アカウント情報の確認」等のセキュリティ通知を装った偽メールによりウイルス感染や情報が盗まれることも。
- パスワードは使い回し禁止・推測されないものを
SNSの情報からパスワードを推測されることも。自分なりの法則で英数字を組み合わせた複雑なパスワードを。

平成27年中の全国におけるサイバー犯罪の検挙件数は8,096件(前年比+191件、+2.4%)。兵庫県下では、208件(前年比+57件、+37.7%)となっており、年々深刻化している。 協力:兵庫県警察

ちよっと待て！
OK
クリックしても大丈夫？

第12回 IPA「ひろげよう情報モラル・セキュリティコンクール」
2016兵庫県警察本部サイバー犯罪対策課長賞受賞作品

サイバー犯罪の詳細は
兵庫県警のHPにも記載
<http://www.police.pref.hyogo.lg.jp/cyber/index.htm>